

新富田小学校再編準備委員会
第2回総務部会 結果報告

部 会 名	第2回総務部会
開催日時	令和6年7月9日（火）午後7時～午後8時10分
開催場所	結とびあ307号室
出席者	◎松田豊治、○芦原邦弘、廣田賢吾、林肇、竹内剛司、大石美弥子、須原祥量、中出良一、多田直史 ※敬称略、◎部会長、○副部会長 事務局 教育総務課：土蔵課長、大久保課長補佐、齊藤主幹、松田主事 富田公民館：小林館長 阪谷公民館：寺本館長 生涯学習・文化財保護課：山田課長補佐
協議項目	○小学生が参加する地域行事と学校行事との調整について
決定事項など	・小学生が参加している富田地区、阪谷地区の広報や参加者募集については、学校を介さずに主催団体等からおこなっているため、再編後も同じようにしていく。 ・地域行事で飾るために、小学生の絵を描いてもらうなどの要請はあるが、授業内で対応できる範疇であるため、問題は生じていない。 ・学校が土日に行事を行う際には富田地区および阪谷地区の行事との調整が必要だが、各公民館から早めに行事日程について情報提供を行っていく。
協議項目	○統合記念事業について
決定事項など	・統合記念式典は、市教委主催で令和8年3月末に阪谷小学校で開催を予定している。 ・統合記念事業の実施の可否については、阪谷地区およびPTAで検討いただくこととする。実施主体は、地区や保護者などが構成員となる実行委員会を組織していただき、実施に係る経費の1／2は、市が支援していく。 ・令和7年度当初から1年を通じて統合記念事業を実施していく場合は、年内までには、事業内容を計画していただくこととする。
協議項目	○放課後子ども教室と放課後児童クラブの利用について
決定事項など	・現在運営している富田地区と阪谷地区の放課後子ども教室は、再編後も継続できることを前提としたうえで、保護者から要望をアンケートなどで聞き取ってもらい、次回の部会において報告をしていただくこととする。 ・公民館は大人数の児童が集う施設としては設計されておらず、富田公民館では大会議室を利用して放課後子ども教室を行っているが、阪谷地区の子供も一緒に行うことになったときに宿題をするスペースがなくなることを懸念している。またトイレの数も足りていない。

	・ 阪谷地区では長年、放課後子ども教室に携わってきた人も多く、引き続き地域の子供たちを見守りたいという声があるため、そういった地域の声にも耳を傾けながら検討していく。
協議項目	○学校跡地、空き校舎について
決定事項など	・ 再編後の空き校舎の活用については、地域の意見を検討材料として、市で検討していく。 ・ 阪谷をよくする会ではすでに座談会で 10 回ほど校舎の活用について話をしている。その中で阪谷保育園の一部（現在使用していない場所）に耐震性がないということで阪谷小学校の校舎へ保育園を移動できないかと思っている。